

編集 後記

暑中お見舞い申し上げます。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

本号には、論壇、総説、原著、公衆衛生活動報告、資料、会員の声と総計11編の投稿論文が掲載され、まことに盛況であり、酷暑どこ吹く風の感があり、編集委員としてこれほど嬉しいことはない。

掲載論文11編のうち、高齢者に関する論文3編は高齢社会に突入して久しいわが国の公衆衛生分野の雑誌として妥当なところであるが、結核に関するものが「結核低蔓延時代のBCGのあり方」(論壇)、「コホート分析による患者管理(直接監視下治療DOTS)の評価」(公衆衛生活動報告)および「制限断片長多型(RFLP)解析の菌同定への応用」(資料)の3編を占めるに至ったことは、結核が「再興感染症」として日本においても再び適切な監視下において対処すべき疾患として認識され始めたことを反映するものとして、まことに興味深い。ちなみに、わが国の結核は、平成9年度を境に新規登録患者数は増加に転じ、平成11年度には「結核緊急事態宣言」を行うに至ったところであり、平成12年の人口10万対罹患率はいまだ38.2であり、先進諸外国の4.9~12.7に比べ3~7倍と高い。加えて、平成11年の新規登録患者数は48430人に及びその内36%弱が感染性のある菌塗沫陽性肺結核患者数とされている。

本誌の結核関連の3編はこうした現状の下になされた貴重な報告である。(米増國雄)

次号予告

論壇

国立保健医療科学院における行動科学教育の
取り組み……………土井由利子, 他

原著

男子体育学部学生朝食の欠食要因
……………横山公道, 他
施設入所高齢者と施設職員との間の主観的ニーズ
に関する認識の違い……………岡本秀明, 他
要介護高齢者と介護者の栄養摂取状況
国民生活基礎調査と国民栄養調査に基づく検討
……………川戸美由紀, 他

短報

ネオシーダーのニコチン含有状況からみた医薬品
としての妥当性の検討……………田中英夫, 他

公衆衛生活動報告

「高知県西南部豪雨災害」における地元保健所
緊急対応の報告……………森尾眞介, 他
豊島区のコモロジラミ対策
衛生と福祉の連携によるマニュアル作成と啓発
活動の実践報告……………関なおみ, 他

資料

訪問看護とホームヘルプサービスの利用に影響を
及ぼす要因……………チュ ジョンヒョン, 他
医師から提供された人工呼吸器に関する情報に対
する筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者による評
価……………北村弥生, 他
東京都周産期医療情報データベース(1989~1998
年)にみるNICU長期入院の実態
……………米山 宏, 他
地域高齢者における看護予防をめざした機能訓練
事業の評価の試み……………河野あゆみ, 他

衛生学公衆衛生学教育協議会ワークショップのお知らせ

21世紀の衛生学公衆衛生学教育の方向性を考える — 諸外国の社会医学教育システム —

日 時: 平成14年11月15日(金) 午後1時から午後5時まで

場 所: KKR Hotel Tokyo (丹頂の間)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1

電話: 03-3287-2921

内 容: 我が国の衛生学公衆衛生学教育システムの今後の方向性を考えるために、諸外国の教育の現状をレビューした上で、今後の我が国の衛生学教習衛生学教育の方向性について討議を行う。

参加費: 無料

<講演者> (敬称略)

川上憲人(岡山大学)

アメリカの現状(1)

小林廉毅(東京大学)

アメリカの現状(2)

松田晋哉(産業医科大学)

フランス、オランダの現状

本橋 豊(秋田大学)

ドイツの現状

渡辺能行(京都府立医科大学)

イギリスの現状

小笹晃太郎(京都府立医科大学)

話題提供

水嶋春朔(東京大学)

話題提供

連絡先: 秋田大学医学部公衆衛生学講座

電話: 018-884-6088 FAX: 018-836-2609

e-mail: kaneko@med.akita-u.ac.jp

主 催: 衛生学・公衆衛生学教育協議会

代表世話人: 高野健人(東京医科歯科大学)

ワークショップ発起人: 本橋 豊(秋田大学)